

(別紙)

令和8年度佐久市ひとり親就業伴走型支援事業委託業務企画提案書記載項目

企画提案書の作成に当たって、以下に示す構成に則って作成すること。

NO.1～7の提案内容における全ての項目は必須として記入すべきものであり、これらの項目において記入がないなどの場合は、その項目は0点になるため記入には十分留意すること。NO.1～7を踏まえ、市が目指すべき姿をプレゼンテーションすること。

NO.	提案項目	評価の視点	提案内容
1	現状の把握	・最新の高齢者福祉施策及びひとり親に関する制度への理解があるか。	・社会的背景や国から示された情報、他自治体などの特色ある情報
2	地域特性	・本市の特性・課題を的確に反映して提案されているか。	・本市の特長を伸ばし、課題を克服につながる調査・分析 ・本市の地形、気候、環境、地域特性 ・本市の特性・課題を把握するための調査・分析 ・本市の高齢者福祉施策 ・第二次佐久市総合計画や佐久市老人福祉計画について
3	研修	・研修カリキュラムの専門性と工夫がなされているか。	・研修実施にあたり、具体的な手法・手段 ・レクリエーション介護士等の資格取得を効率的かつ確実にを行うための独自の教育ノウハウや工夫
4	事業所との調整	・市内介護事業所とのネットワーク・調整力があるか。	・就職先となる市内介護事業所との円滑な事前調整や、良好な協力関係を構築するための具体的なアプローチ手法 ・独創性のある新しいアイデアの企画・提案 ・介護事業所の就職により効果的な事業
5	運営支援	・就業定着に向けたフォローアップがなされているか。	・試用期間から本採用に至るまでの期間において、受講者および事業所双方に対し、早期離職を防ぐための支援策 ・受講者の就業定着に向けた手立て
6	工程	・業務の実施時期が明確なものであり、実現可能なものとなっているか。	・現実的、かつ、具体的なスケジュール ・工程について、実施可能で、的確な時期の提案
7	リスク管理	・リスク管理や個人情報保護が考えられているか。	・自然災害や感染症発生時の代替対応案 ・個人情報の管理体制